

足立区住宅政策審議会企画部会 検討結果

1 開催日時

平成28年12月15日 第4回足立区住宅政策審議会企画部会（区役所南館4階作業室）

平成29年 1月20日 第5回足立区住宅政策審議会企画部会（区役所南館4階作業室）

2 （仮称）足立区住生活マスタープランたたき台について

論点	
・（仮称）足立区住生活マスタープランのたたき台を基に、目指すべき姿・基本目標や展開する施策等について議論した。	

[序章 はじめに]

主な意見	
項番	内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「1計画の背景と目的」のところに、これまでのマスタープランとは違う意味合いを書いておく必要がある。 ・今までのマスタープランのどこを継承して、どこを発展して変えていくのかという視点は必要だと思う。 ・足立区一本だけでなく、地域をきめ細かく見るという姿勢を書く。
2	・「2計画の位置づけ」にある横並びの計画が、いつの時点のものか関係がわかるといい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「3計画期間」は、30年後を目標にしているのであれば、フロー図が必要ではないか。 ・30年後を見据えるのは難しいのではないか。
4	・序章に、協創の考え方を入れた方がいいのではないか。

[第1章 住生活における現況と課題]

主な意見	
項番	内容
5	・図と文章はどうリンクしているのか分かるようにする。
6	・地域別の現況は、見開きのレイアウトにして、区全域の状況が分かるようにする。

[第2章 住生活の目指すべき姿と基本目標]

主な意見	
項番	内容
7	・基本目標の前に、今回のキーワードである「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」を入れる。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標3について、住宅地としての生活利便性、安心感の部分がやや薄い。「歩いて楽しい生活の道がつながって、日々わくわくする暮らしの舞台」など、歩行者・自転車を主役に、近所の散策や街歩きが楽しい生活街路・緑道のネットワークがつながって、公民の集客施設

	<p>がアクセスしやすい便利で豊かに暮らせるまちを再創造する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本目標 3 について、歩行者を主役にするのはいいが、自転車を入れるのはどうなのか。
--	--

【第 3 章 施策の推進（2 施策の展開）】

主な意見	
項番	内容
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ B-1「多世代居住・交流実現」について、子供と高齢者が一緒にいるような場を作っていくことをしっかり書けないか。都営住宅をどう整備していくかにも関わっていく。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 30 年後までを目標にするのであれば、その間に震災が来る。守りに対する対策という文言が入ることを検討していただきたい。災害対策が安全な住まいに繋がると思う。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災に関して、耐震と防火の話が多いが、水害も書いたほうがいいのか。 ・ 災害や水害はセンシティブな問題である。区民が情報を得ようとするときに、なんらかの形でアクセスができるよう努力していくということは盛り込む。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域が安心に見守るという観点が必要ではないか。防災防犯対策や福祉施策との連携の中にも入っているが、地域が見守るということをもう少ししっかり出したほうが、足立区のカラーが出る。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「まち」という部分で、歩いて暮らせる生活利便性の観点をずっと見つけられない。例えば E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」の言葉を入れ替えれば、項目を増やさなくてもいい。 ・ E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」を修正するなど、交通の部分を厚くする。自転車については交通の重点プロジェクトにも掲げている。 ・ E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」というのは、施策の例の部分と合っていないのではないか。生活道路を含めたネットワークや生活利便施設へのアクセスビリティの向上などが必要になる。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・ F-3「マンション総合対策」について、1 番目に建設及び管理条例の改正、2 番目に維持管理適正化、3 番目に高経年マンション対策、4 番目に建て替え対策の方がいいのではないか。
15	<ul style="list-style-type: none"> ・ F-3「マンションの総合対策」があるのであれば、戸建て住宅やアパート対策の項目も必要ではないか。
16	<ul style="list-style-type: none"> ・ G-2「公共住宅の建て替えに伴う地域連携」について、公営住宅の建替えに合わせて、地域の拠点として使うことを、もう少ししっかり書いたほうがいい。東京都や UR への要望がはっきり入ったほうがいい。
17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の役割分担は、官と民にきっちり分かれるものではない。主な施策の例について、それぞれ区がやること、区民がやることを書き込む。 ・ 区内の事例は、大きく 1 ページ使って表現するなど、協創の取り組みを区民に想像させるような表現を検討してほしい。東松島市の復興まちづくり計画では、施策の下に写真が入っていて、施策を誰がやるのか分かりやすくなっている。 ・ 区内の事例を 1 ページでコラム的にまとめるなど、足立区としての魅力を発信した方がいい。5 年ごとの見直しでなくても、随時そういうものを追加していくと、ユニークな試みになる。鶴岡市の都市計画マスタープランは加除式になっている。

【第3章 施策の推進（2 施策の展開～成果指標～）】

主な意見	
項番	内容
18	・基本目標に対応した指標を置く。それが政策と整合しているように努力しないといけない。
19	・基本目標から、いきなり面積などの指標に飛んでいる。主な施策にあった指標を出さないと、見てもわからない。
20	・何らかの成果指標は掲げないといけない。示せるものだけを数値で示せばいいのではないかな。
21	・今まで採択してきている指標は継承して、因果関係がわかる指標は追加する。例えばどういう住宅がどれだけ増えているかを継続的にウォッチングする。
22	・目標を掲げたときに使った根拠データがあれば、それを指標にする。多様なライフスタイルのポイントが高齢者比率を抑えることだったら、そう書けばいい。

【第3章 施策の推進（3 あだち住生活リーディングプロジェクト）】

主な意見	
項番	内容
23	・歩いて暮らせる施策を、リーディングプロジェクトの一つとして入れて欲しい。
24	・重点的に取り組む地域の一覧表はいらないのではないかな。丸を付けない地域はやらないようにみえてしまう。 ・文章の中で、特にこういう地区といった表現としてはどうか。
25	・(1) について、防犯設計タウンよりも、防犯推進地区を全面に出してほしい。
26	・(2) について、拠点開発が周辺に波及して、緑があって、まちづくりにつながるような模式図にしたほうがいい。 ・対象地域は、花畑と江北の2つしかないのか。 ・竹の塚、西保木間など大規模団地の建替えが進められている地域があるので追加する。
27	・(4) について、都市計画マスタープランの案では、「住生活マスタープランに基づき借主負担型の賃貸住宅制度を進める」とある。重要な項目であれば、住生活マスタープランのリーディングプロジェクトにも入れた方がいい。

【第4章 特色ある住宅地の展開（2 あだち型住生活モデル）】

主な意見	
項番	内容
28	・特定の地域で特定の住まい方を奨励しているように見える。 ・具体的な地域は示さずに、暮らし方の絵によって、実際は綾瀬の辺りなど、見る人に地域を連想してもらえばいい。
29	・文章だけでなく、ポンチ絵で足立に暮らすイメージを示す。その時に、施策として掲げた見守り環境、歩いて暮らせる環境などを、生き生きとした絵として示す。

30	・あくまで一つのイメージであるということを強調したうえで、こういう地域はこういう可能性はある、ということを物語風を書くことで、潜在的にここに住宅を求める人に、地域の魅力を伝えるという考え方もある。
31	・都心に近く家賃も安いなど、魅力を訴える文章も必要だと思う。
32	・農地など、足立の財産をどこかに入れておいてほしい。
33	・多国籍化など多文化共生は重要な視点であり、計画に書き込む必要はないが、背後にはそのことを考えておかないといけない。

[計画書の体裁について]

主な意見	
項番	内容
34	・計画書の最初が概要版になって、興味を持った人が内容を深読みしていけるといい。
35	・計画のあらましは、審議会資料 27 のように、基本構想とのリンクがわかる構成でないといけない。
36	・目次に「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」という今回のキーワードを入れるなど、目次から言いたいことを伝えるべきだと思う。
37	・文章に小見出しがあると、ストレスなく読める。
38	・計画書の編集構成のバランスを検討してほしい。 ・東京都住宅マスタープランは、編集バランスが見やすく、文字とグラフが横に並んでいて読みやすい。 ・足立区公園いきいきプランは、最初からイラストもあって楽しくわかりやすい。
39	・西暦と和暦を併記する。
40	・書体について、仕上げの段階で調整してほしい。
41	・印刷すると白黒になってしまうので、配慮してほしい。

[その他について]

主な意見	
項番	内容
42	・キーワードとなる用語に関する用語解説を入れる。なおかつ協創でやっていく用語も解説した方がいい。
43	・23 区の中でも頑張っている組んでいるので、耐震化など他区との比較データも入たほうがいい。
44	・シルバーピアについての解説があるといい。
45	・サービス付き高齢者向け住宅について、埼玉など地価が安いところでは、さらに供給が激しいのか。 ・計画に書くのであれば、ベースとなるデータの裏付けがないといけない。